

職場体験 感想文コンクール2025

タイトル	職場体験を終えて	事務局	273
学校名	日新中学校	氏名	矢作彩七

私は特定非営利活動法人くれよんはうすという会社に行きました。私はもともと親の会社に行きたいと思っていたのですが難しいと言われ、私の友達の親の会社に行くことになりました。そこがくれよんはうすです。その会社は障害者の方を中心に、生活を支援、援助する会社でした。正直私は初対面の人とふれあうのがあまり得意ではなく、少し不安を感じていました。だけど、職場体験終わりの私の気持ちは変わっていました。

職場体験始めは未だにどう関わったらいいか分からなく、緊張していました。自分から話しかけても相手を嫌な気持ちにさせたらどうしようといろいろ考えていたら、一人の方が緊張しながらも自ら話しかけてくれました。まさか相手から話しかけてくれるとは思っていませんでしたのでとても嬉しかったです。そこから、私たちはその方とたくさんおしゃべりしました。好きな食べ物、得意なことなどを。この時私は障害者でも同じ所が多いんだなと思いました。

その後、さくらはうすとあおぞらはうすに行きました。さくらはうすでは、18歳以上の障害者がさまざまな作業に取り組む所です。私たちは指輪に使う石の大きさ分別を手伝いました。みなさんそれぞれが楽しそうに自分の作業に没頭していて、その作業にやりがいを感じているように見えました。

あおぞらはうすでは、10歳までの障害者が通う所です。私たちは小学二年生の子とトランポリンをして遊びました。その子は言葉をあまり話せませんでした。でもそんなのは気にせず、楽しく過ごしていました。

職場体験を終えて私は、障害を持っていたとしてもそんなのは気にせず、自分の良いところを探し、それを活かして毎日生活をしている姿が見えました。くれよんはうすホームページに

273

職場体験 感想文コンクール

氏名：

書いてあった“みんな違ってみんないい！！”というのは本当なんだなと思いました。誰もが楽しく過ごせられる社会が当たり前になるように。私はそう思いました。